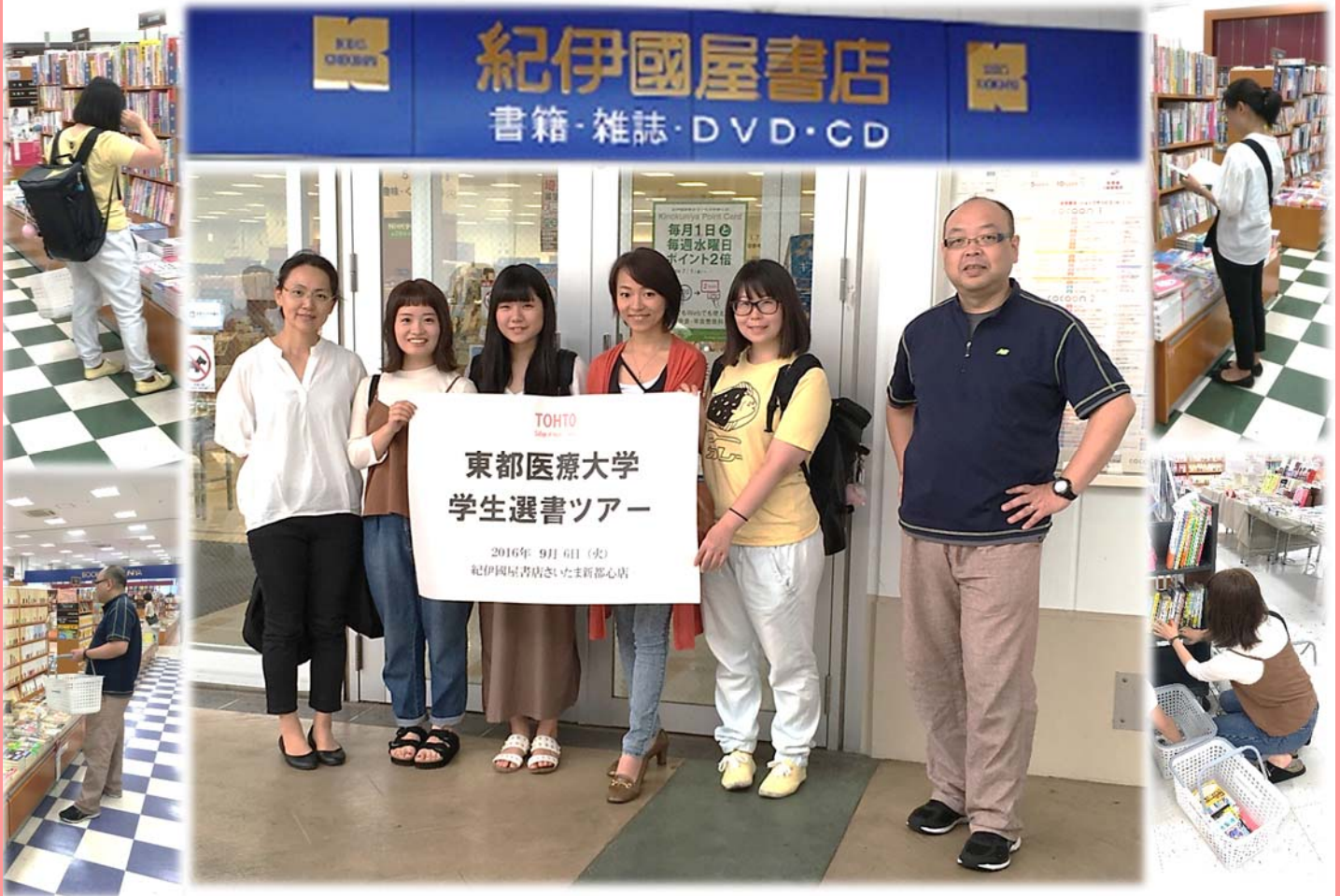


東都医療大学図書館通信

第4回 学生選書ツアーが開催されました!

2016年9月6日(火) 紀伊國屋書店さいたま新都心店にて



去る9月6日(火)、紀伊國屋書店さいたま新都心店にて学生選書ツアーが開催されました。

当日は天候にも恵まれ、参加してくれた学生さんたちは、1冊1冊手にとりながら楽しそうに本を選んでくれました。

今年も幅広い分野から選書されています。「学生選書コーナー」(図書カウンター前)にも少しずつ並び始めていますので、ぜひお手にとってご覧ください。最後に、参加してくれた学生の皆さん、同行してくださった先生方、そしてご協力いただきました紀伊國屋書店さいたま新都心店様、ありがとうございました。



学生選書ツアーに参加された皆さんからの感想です。



自分の読みたい本をたくさん選べたのでとても楽しかったです。
看護に関係する本を選んだので、勉強に活用しようと思います。



大学の外で先生方に会うことが新鮮でした。



好きな本をこんなに自由に選ぶことができ楽しかった
です。読書にもより興味を持ちました。

広い本屋さんで、中を歩くだけでもわくわくしました。平積みになっている本の表紙を見て回るだけでも楽しかったです。選書した専門書(看護に使えるものは、事前にAmazonで調べたもので、図書館に入るのが待ち遠しいです。来年も参加したいです!!



9月中旬~10月上旬までに納品された図書・雑誌など

《図書》

『産業保健ハンドブック改訂14版』

『発達障害白書 2017』『厚生労働白書 平成28年版』

※ 学生選書ツアーで購入した図書は、順次「学生選書コーナー」へ配架致します。ぜひお手にとってご覧ください。

※ 前期にリクエストを受け付けました図書につきましては、9月末日に漸く納品となりました。お問い合わせいただいた方々には、大変お待たせいたしました。ただいま配架にむけて整備を整えております。準備ができました図書より順次配架させていただく予定です。ぜひご利用ください。

《雑誌》 ※下記OPACをご参照ください。

<http://www.lib-finder2.net/tohto/servlet/New?findtype=1>

看護・医療系図書が10%OFFで購入できます!

展示販売のお知らせ(後期)

展示販売	納品
10月は終了致しました。	
11/1(火)	⇒ 11/8(火)
12/6(火)	⇒ 12/13(火)

時間 : 12:30 ~ 13:10

場所 : 1F 食堂

書店 : 廣川書店

TEL : 027-322-4804

Mail : takasaki@hirokawa-books.co.jp

※日程変更等生じた場合は、別途お知らせ致します。

本を読むということ

学部長 今川詢子

活動的だった看護学生時代！人生はバラ色、クラブ活動、演劇鑑賞、コンサートに明け暮れ、勉強はあまりしなかった。でもその私が本を読まなくてはと気づいたのが卒業後、外科病棟へ就職した時からでした。看護専門職として患者により良い看護を提供しようと頑張った私は1か月で6kg痩せてしまいました。その原因は、学びの少なかった内容を補充するために毎日、睡眠時間を削って学習に勤しんだことでした。幸いなことに同級生の友人たちは毎日私の部屋に集まり賑やかに騒いでいたのですが、私が、翌日受け持つ患者の話をする参考書やノートを即座に持参してくれました。彼女たちは、学生時代に学んだストックがあったからです。学生時代に学んでおけばよかったと反省しました。

現代は、電子書籍の時代ですが、本は宝物、行間にあふれ出る見えない知識が詰まっています。見ること、読み理解することとは異なります。自分の言葉で本を読み、知識を広げ、専門職として育ててほしい、そんな願いをこめてこの原稿を書きました。

ヒューマンケアに関する内容で私の心を打ち、内容の一部を授業で利用している本と、悲しい時や落ち込んでいる時、心をほっこりさせ、前向きにしてくれる本を紹介します。



1. 『NHKスペシャル 子ども輝けいのち 小さな勇士たち—小児病棟ふれあい日記』(NHK「子ども」プロジェクト著)です。この本は、聖路加国際病院小児科病棟に入院した子供たちのドキュメントです。特に「素平くんと司くん」の章が好きで何度読んでも涙が出てしまいます。素平くんと司くん・2人を囲む家族・医師・看護師それぞれを思いやる関わりについてぜひ一読、熟慮して下さると嬉しいです。

* 左 『NHKスペシャル 子ども輝けいのち 小さな勇士たち—小児病棟ふれあい日記』(NHK「子ども」プロジェクト著・NHK出版刊)



2. 相田みつお：名言・格言・詩・優しく力強い言葉が書かれたものが21冊くらい出版されています。どの書籍を読んでも心が生き返るような気がします。

私が好きな言葉は、

「花を支える枝 枝を支える幹 幹を支える根 根はみえねんだなあ」

まるで私たちの職業を言っているように思えませんか。看護は健康時には見えないのですが、人の一生を支える仕事なのです。素晴らしい仕事なのです。

そしてもう2詩紹介。

「体験して はじめて 身につくんだなあ」

「アノネ ひとのことじゃないんだよ じぶんのことだよ」



* 左1 『こんげんだもの』(相田みつお著・文化出版局刊), 左2 『雨の日には……』(相田みつお著・文化出版局刊)

* 今回今川先生がご紹介くださいました『NHKスペシャル子ども輝けいのち 小さな勇士たち—小児病棟ふれあい日記』(NHK「子ども」プロジェクト著) および相田みつおさんの著書は、当館にも所蔵があります。ぜひお手にとってご覧ください。